

モニターレポート（5月報告）

【報告内容①】

春の草刈りが終わり、河川敷もすっきりして散歩やスポーツに最適な季節になりました。相変わらず、ポイ捨ての空き缶等がありますが、草刈り後のためか、少ない感じがします。皆の意識が高まり不法投棄やポイ捨てがなくなることを願います。その為にもごみ等をこまめに処理していきたいと思えます。

【事務所からのコメント】

報告を頂きましたが管内河川敷の除草作業は順次に進み、堤防道路上から車の走行中に、眼下足元まで眺められるようになりました。出張所では、限られた回数ではございますが定期的に除草作業を行っています。

一方、ご指摘の通り幾分ゴミの不法投棄が少なく感じられますが、投棄のためにわざわざ河川敷に侵入し雑草陰等に見えるような箇所への不法投棄も散見されています。また東区内各橋梁でも壁面を利用した落書きも発生、今年も5月に入ってからスプレー缶を持ち込み橋梁壁面に落書きが発生しています。不法投棄同様、発見次第各設置者（占用許可者）に情報提供しています。連絡を受けた各管理者では情報に基づき確認され修繕・補修対応を行っているのが実情です。

今後とも各関係機関を含め対応して参りますが、悪質なものは発見次第、出張所から直接、管轄する警察へ通報を行って参ります。

報告を頂いたとおり、5月は休日も多く連休期間中や週末を利用し各運動公園等ではスポーツを楽しむ方々、付近を散策されている方ともに多く、今後とも、訪れる皆さんが気持ちよく利用して頂けるよう河川管理に努めたいと存じています。

【報告内容②】

GW中、松浜橋付近、阿賀野川河川公園では朝早くからバーベキューの準備や家族で遊んでいる方が多数見ました。

阿賀野川河川公園の野球場ではトルリーグの試合をしており、親の応援席にはちゃんと たばこの捨いガラ捨て がちゃんと数個ありました。公園の土手では子供たちがタンボールそりを作り、親子で滑っていました。

公園隣の畑ではナス、トマトが植えてあり、ジャガイモの芽も出てきはじめ春を感じました。

阿賀野川ワラワラインみはらしゾーンの畑の所 ダイヤゴミ 有り。

月末の暑い日高速の下の日陰を利用し、テントを張り、バーベキューをしたり、夕方には自転車練習している子供たちや散歩をしている人を多く見かけました。

【事務所からのコメント】

5月GW中は、天候に恵まれ管内河川敷公園では家族ずれの方やスポーツ公園では報告を頂きましたとお礼賑わいを見せていました。

さて4月下旬頃から始まった管内の田植えも5月に入り今では、一面緑のジュタン、气象台によれば今年、例年に比べ幾分月間平均気温も高めに推移しているとのこと。河川敷周辺でも暖かく釣り人を見かけることが多くなりました。

河川巡視を定期的に行っていますが、占用地内田畑では野菜苗の植え付け作業を行っている者も散見されます。また週末を利用し公園付近では報告を頂いていますように日よけテントや公園内で散策している子供さんや家族つれを見かけます。

モニターレポート（5月報告）

【報告内容③】

■下の道、堤防の上と法面など

堤防上の道路沿いには、ビンや缶などの投棄ゴミは全く見当たらず、法面もしっかりと整備され大変きれいな状態でした。

これは一部区間を大型車進入禁止にしているためなのかと思いました。

田植えも終わり、管理が行き届いている耕作地は静かな姿を見せていました。

■堤防法面の植栽に感心

堤防の外側に植栽でビニールが掛けられた場所があり、このように日々しっかりと維持管理がなされていることに感心しました。

【事務所からのコメント】

今回は、本川上流部左岸側(馬下橋～渡場床固)を巡視して頂きありがとうございました。

■下の道、堤防の上と法面など

堤防上の道路沿いにゴミは見当たらず、法面もしっかり整備されていたとの事ですので、引き続き良好な管理に努めて参りたいと思います。

■堤防法面の植栽に感心

「堤防の外側の法面に植栽でビニールが掛けられた場所が有り、しっかり維持管理がなされていることに感心した」とのご報告がありました。これは芝の種を吹き付けて施工した箇所、通常の張り芝に比べ安価に施工できる利点があります。しかし、発芽率が低く、発芽から定着するまでの水分管理に注意が必要なため、保温・保水効果の高いポリエチレンシートによるマルチングを行っています。なお、十分な発芽が確認されたらこのシートは撤去しています。

【報告内容④】

5/3の夕方、阿賀野川左岸バス停「新郷屋」付近の「水辺プラザ」の様子をモニターしました。

車を川沿いに走らせてモニターしていたところ、土手の法面がきれいに草刈りされていて、私が確認した場所では不法投棄などのゴミもありませんでした。

公園の駐車場のあたりではゴールデンウィークということもあり、子供などが遊んでおり、家族の憩いの場所になっていました。

これから草花の色合いが深くなり、様々な植物が楽しめる季節になります。

今後も市民が使いやすいような公園として整備をお願いしたいと思います。

【事務所からのコメント】

今回は、阿賀野川左岸秋葉区新郷屋地先の「阿賀野川水辺プラザ」をモニターしていただき、ありがとうございます。

「水辺プラザ」事業は、地域交流の拠点となる「にぎわいのある水辺」を創出する目的で、国土交通省が堤防の緩傾斜化、親水護岸、河川敷の基盤整備等を行い、関係市町村が広場、遊歩道、駐車場などを整備する事業です。ご報告では、ゴールデンウィーク中ということもあり、子供が遊んでおり家族の憩いの場となっているということでした。また、今後も市民が使いやすい公園として整備をお願いしたいということでした。因みに、公園の整備や施設の維持管理は新潟市の方で行っております。また、ご存じかもしれませんが、毎年9月中旬に阿賀野川水辺プラザを利用して「阿賀野川あきはまつり」が実施されており、各種イベントや花火大会などが催されています。